

令和元年度（第56年度）

事業報告

（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

1. 事業報告

価格変動をはじめ近年の消費不振や価格低迷によって影響を受ける生産者の経営安定や再生産の確保を図るため、著しい価格低落があった主要な野菜に対し岡山県野菜価格安定促進事業および特定野菜等供給産地育成価格差補給事業における価格補てん金・価格差補給交付金等の交付を行い、もって国民消費生活の安定に資する事業を行いました。

2. 制度の改正

業務対象年間等について業務方法書を変更し拡充強化、適正化をはかりました。

（1）岡山県野菜価格安定促進事業（公1事業）

平成30年度において交付金交付があった業務区分、また令和元年度に予約数量が減量となる業務区分については、業務対象年間を短縮し、新たな3ヶ年間の業務対象年間を設定し実施しました。

（2）特定野菜等供給産地育成価格差補給事業（公1事業）

9月までに開始する業務区分については、保証基準の見直しがあったためすべての業務区分について業務対象年間を短縮し新たな3ヶ年の業務対象年間を設定し実施しました。

また、10月以降に開始する業務区分については、平成30年度において交付金交付があった業務区分、また令和元年度に予約数量が減量となる業務区分については、業務対象年間を短縮し、新たな3ヶ年間の業務対象年間を設定し実施しました。

また、京阪青果地方卸売市場を削除し、名称や住所に変更があった対象市場、卸売業者については変更をしました。

（3）契約特定野菜等安定供給促進事業（公1事業）

本事業につきましては参加がなく事業は行われませんでした。

9月までに開始する業務区分において業務対象年間の満了及び保証基準額の見直しがあったため、新たに3年間の業務対象年間を設定し実施しました。

(4) 指定野菜価格安定対策資金の円滑化に資する事業（公1事業）

指定野菜価格安定対策事業造成計画に基づいた結果、独立行政法人農畜産業振興機構へ納付する令和元年度県補助金はありませんでした。

3. 事業実績

交付予約数量は、見直して適正化を図り8,683トン（前年度より692トン減）で、これに対する準備金409,927,000円（前年度より26,587,100円減）を造成しました。

暖冬傾向により3月までは、野菜全般の出回り量が多く、平年を下回る単価の品目が多かったが、4月は、一部品目が低温干ばつの影響を受けたことから単価は前年を上回りました。

5月以降8月までは入荷量が安定したことから安値が続きましたが、9月に入ると高温や台風の影響により出回り量が減少して価格は上昇しました。

10月以降は、台風の影響により果菜類の一部が品薄になりましたが、全般に価格は低迷し、11月以降も暖秋、暖冬傾向が続き、秋冬野菜は潤沢に出回り3月まで価格は低水準でした。

こうした状況下で、価格補てん金・価格差補給交付金の交付額は、24,534,211円（令和元年度事業で3月末までに対象出荷期間の終了する業務区分）となり、前年度同期対比約151%の交付を行いました。

(1) 岡山県野菜価格安定促進事業（公1事業）

交付予約数量は3,146トン（前年度より374トン減）で、これに対する価格補てん準備金総額144,361,520円（前年度より12,030,480円減）を造成しました。

価格補てん金の交付額は9,193,684円（前年度より3,209,441円増）で補てん率は6.8%となりました。

交付率の高い業務区分は「ミニトマト・7月～9月」77.5%、「さといも・9月～12月」44.0%で、最も多い交付額は「とうがん・7月～10月」の2,692,708円でした。

(2) 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業（公1事業）

① 特定野菜供給産地育成価格差補給事業

交付予約数量は1,073トン（前年度より112トン減）でこれに対する価格差補給交付準備金総額は63,024,890円（前年度より6,083,210円減）となりました。

このうち事業の約3割（重要特定野菜は約5割）を負担する国分28,114,368円は独立行政法人農畜産業振興機構で資金管理をしてい

るため、協会では差額の34,910,522円を造成しました。

価格差補給交付金の交付額は2,533,153円（令和元年度事業で3月末日までに対象出荷期間の終了する業務区分、前年同期比は約1,200%）で交付率は4.0%となりました。交付率に高い業務区分、交付額の多い業務区分は、「すいか・7月～8月」の66.7%、2,325,592円でした。

② 指定野菜供給産地育成価格差補給事業

交付予約数量は4,464トン（前年度より206トン減）でこれに対する価格差補給交付準備金総額は202,540,590円（前年度より8,473,410円減）となりました。

このうち事業の約5割を負担する国分101,313,864円は独立行政法人農畜産業振興機構で資金管理をしているため、協会では差額の101,226,726円を造成しました。

価格差補給交付金の交付額は12,807,374円（前年同期より27,841,458円増）で交付率は6.3%となりました。

交付率の高い業務区分は、「秋冬ねぎ(白ねぎ(こねぎを除く))・近畿ブロック・1月～3月」53.5%、「夏秋トマト(ミニトマトを除く)・近畿ブロック・7月～9月」と「秋冬ねぎ(白ねぎ(こねぎを除く))・近畿ブロック・1月～3月」の25.4%、「春夏にんじん・中国ブロック・6月～7月」24.6%で、交付額が最も多い業務区分は、「夏秋トマト(ミニトマトを除く)・中国ブロック・7月～9月」で2,002,069円となりました。

(3) その他

平成31年1月から開始となった収入保険関係で一部の業務区分の契約を解除しました。また、交付後に重複加入者の存在が判明し、交付金の返還処理をしました。

事業報告の附属明細書

1. 会員 (単位：会員)

区分	30年度末	元年度増加	元年度減少	元年度末
市町村	23	0	0	23
農協	9	0	0	9
連合会	2	0	0	2
合計	34	0	0	34

2. 基本財産 (単位：千円)

区分	30年度末	元年度増加	元年度減少	元年度末
県受入補助金	25,005	0	0	25,005
特別積立金	21,000	0	0	21,000
合計	46,005	0	0	46,005

3. 役職員 (単位：名)

区分	30年度末	元年度増加	元年度減少	元年度末
理事	11	12	12	11
監事	3	3	3	3
運営協議会員	4	2	2	4
職員	(3) 4	0	0	(3) 4
合計	(3) 22	17	17	(3) 22

(注) () は、兼務職員内数です。

4. 預貯金・有価証券・国債 (単位：円)

区 分	30年度末	元年度増加	元年度減少	元年度末
普通預金(農中)	7,815,208	316,757,204	308,870,075	15,702,337
〃 (JA岡山)	6,659,427	8,149,462	11,608,297	3,200,592
〃 (中銀)	485,736	1,313,154	1,296,984	501,906
定期預金(農中)	94,718,042	267,202,042	94,718,042	267,202,042
〃 (JA岡山)	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000
有価証券(農中)	200,000,000	0	200,000,000	0
国債(中銀)	89,979,784	0	0	89,979,784
合 計	402,658,197	596,421,862	619,493,398	379,586,661

5. 主な会議及び業務

(1) 定時総会

開催月日 令和元年 6月17日
開催場所 岡山市北区下石井2-6-41
ピュアリティまきび 会議室

議決事項

第1号議案 平成30年度事業報告、事業報告の附属明細書、貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書、財産目録承認の件。

(原案可決)

第2号議案 理事の補欠選任の件

(原案可決)

第3号議案 業務方法書の変更案承認の件。

(原案可決)

報告事項

- 1) 令和元年度事業計画書について
- 2) 令和元年度収支予算書について
- 3) 令和元年度資産調達及び設備投資の見込みについて
- 4) 令和元年度借入金の最高限度について
- 5) 令和元年度余裕金の預入ならびに運用先について
- 6) 定期提出書類について

(2) 臨時総会

開催月日 令和元年 8月22日
開催場所 (決議の省略による)

議決事項

第1号議案 公益社団法人岡山県野菜生産安定協会理事の補欠選任の件 (原案可決)

(3) 理事会

① 開催月日 令和元年 5月15日
開催場所 J A全農おかやま 第1会議室

審議事項

- 1) 平成30年度事業報告、事業報告の附属明細書、貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書、財産目録について
- 2) 理事、監事の改選について

- 3) 業務方法書の変更(案)について
- 4) 定期提出書類について
- 5) 第55回定時総会の開催ならびに提出議案について
- 6) その他

- ② 開催月日 令和元年 6月17日
開催場所 岡山市北区下石井2-6-41
ピュアリティまきび 会議室
審議事項
1) 会長理事、副会長理事、専務理事の選定について

- ③ 開催月日 令和元年 8月 6日
開催場所 (決議の省略による)
審議事項
1) 公益社団法人岡山県野菜生産安定協会理事の補欠候補者について
2) 令和元年度臨時総会の開催ならびに提出議案について

- ④ 開催月日 令和元年 8月30日
開催場所 (決議の省略による)
審議事項
1) 公益社団法人岡山県野菜生産安定協会理事の専務理事の選定について

- ⑤ 開催月日 令和2年 2月13日
開催場所 JA全農おかやま 第1会議室
審議事項
1) 令和2年度事業計画書(案)について
2) 令和2年度収支予算書(案)について
3) 令和2年度資金調達及び設備投資の見込み(案)について
4) 令和2年度借入金の最高限度(案)について
5) 令和2年度余裕金の預入ならびに運用先(案)について
6) その他

(4) 監査

- 実施月日 令和元年 5月8日
実施場所 JA全農おかやま 第3会議室
監査項目 平成30年度決算監査

(5) 運営協議会

- ① 開催月日 令和元年 5月 9日
開催場所 J A全農おかやま 第3会議室
協議事項
- 1) 平成30年度事業報告、事業報告の附属明書、貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書、財産目録について
 - 2) 理事の補欠選任について
 - 3) 業務方法書の変更案について
 - 4) 令和元年度第1回理事会、第55回定時総会の開催ならびに提出議案について
 - 5) その他
- ② 開催月日 令和2年 1月28日
開催場所 J A全農おかやま 第3会議室
協議事項
- 1) 令和2年度事業計画書(案)について
 - 2) 令和2年度収支予算書(案)について
 - 3) 令和2年度資金調達及び設備投資の見込み(案)について
 - 4) 令和2年度借入金の最高限度(案)について
 - 5) 令和2年度余裕金の預入ならびに運用先(案)について
 - 6) その他

(6) 主な業務及び事務処理事項

- 平成31年 4月 1日 平成31年度野菜価格安定事業事務処理基準を策定。
- 平成31年 4月 3日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る平成30年度事業実績報告書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。
- 平成31年 4月 3日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業実施状況報告書(平成30年度：平成31年3月末日実績)を中国四国農政局へ提出。
- 平成31年 4月 3日 役員の退任に伴う変更届出書を岡山県に電子申請にて提出。
- 令和 元年 6月10日 令和元年度県岡山県野菜価格安定促進事業費補助金交付申請書を岡山県へ提出。
- 令和 元年 6月19日 定期提出書類(事業報告書等)を岡山県

に電子申請にて提出。

- 令和 元年 6月24日 令和元年度管理運営分担金の納入を依頼（全JA, JA全農おかやま）。
- 令和 元年 6月24日 令和元年度岡山県野菜価格安定促進事業及び特定野菜供給産地育成価格差補給事業に係る負担金の納入を依頼（会員市町村・JA全農おかやま）。
- 令和 元年 6月25日 令和元年度補助金概算払請求書を岡山県に提出。
- 令和 元年 6月25日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業及び岡山県野菜価格安定促進事業の業務方法書の変更承認申請書を岡山県へ提出。
- 令和 元年 7月 4日 役員改選時の理事、監事就任に伴う変更届出書を岡山県に電子申請にて提出。
- 令和 元年 7月 9日 令和元年度野菜価格安定制度説明会
- 令和 元年 7月31日 令和元年度岡山県野菜価格安定促進事業に係る価格補てん金に関する申込み及び価格補てん金交付契約の締結。（7月末申込期限）
- 令和 元年 7月31日 令和元年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る申込み及び特定野菜等供給産地育成価格差補給交付金交付契約の締結。（10月以降の業務区分）
- 令和 元年 8月 1日 令和元年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る事業実施計画書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。（10月以降の業務区分）
- 令和 元年 8月 5日 役員の退任に伴う変更届出書を岡山県に電子申請にて提出。
- 令和 元年 8月13日 令和元年度岡山県野菜価格安定促進事業・特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る準備金(負担金)を徴収、返戻（関係JA）。
- 令和 元年 9月 6日 役員の就任に伴う変更届出書を岡山県に電子申請にて提出。
- 令和 元年 9月27日 余裕金の運用方法の変更。（農林債の償還日。新たな募集及び有利で安全な地方債等がないため定期預金へ）

- 令和 元年 10月 9日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業
実施状況報告書（令和元年度9月末日実
績）を中国四国農政局へ提出。
- 令和 2年 1月 31日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業
業務方法書の変更承認申請を岡山県へ提
出。（3月16日開始分）
- 令和 2年 2月 1日 パソコンおよび交付金計算システムの更
新に伴うリース契約の締結。
- 令和 2年 2月 13日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業
業務方法書の変更承認申請を岡山県へ提
出。（4月以降開始分。10月以降開始は
除く）
- 令和 2年 2月 14日 令和2年度特定野菜等供給産地育成価格
差補給交付金の交付に関する申込みなら
びに特定野菜等価格差補給交付金交付契
約の締結の依頼。（3月16日開始分）
- 令和 2年 2月 21日 令和2年度特定野菜等供給産地育成価格
差補給事業に係る事業実施計画書を独立行
政法人農畜産業振興機構へ提出。（3月1
6日開始分）
- 令和 2年 2月 26日 岡山県野菜価格安定促進事業業務方法書
の変更申請を岡山県へ提出。
- 令和 2年 2月 28日 平成31年度特定野菜等供給産地育成価
格差補給交付金の交付に関する申込みなら
びに特定野菜等価格差補給交付金交付契
約の締結の依頼。（4月以降開始分。10月
以降開始は除く）
- 令和 2年 2月 28日 令和2年度岡山県野菜価格安定促進事業
に係る価格補てん金交付に関する申込およ
びに価格補てん金交付契約の締結。（対象出
荷期間の終了が12月末日までの業務区
分。）
- 令和 2年 3月 2日 令和2年度特定野菜等供給産地育成価
格差補給事業に係る準備金（負担金）を徴収。
（3月16日開始分）
- 令和 2年 3月 6日 令和2年度特定野菜等供給産地育成価格
差補給事業に係る事業実施計画書を独立行
政法人農畜産業振興機構へ提出。（4月以

降開始分。10月以降開始は除く)

令和 2年 3月 4日 定期提出書類(事業計画書等)を岡山県に電子申請にて提出。

令和 2年 3月 16日 令和2年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る準備金(負担金)を徴収および返戻。(4月以降開始分。10月以降開始は除く)

令和 2年 3月 16日 令和2年度岡山県野菜価格安定促進事業に係る準備金(負担金)を徴収および返戻。(12月までの業務区分)

令和 2年 3月 18日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る令和元年度事業実績報告書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。

令和 2年 3月 31日 令和元年度岡山県野菜生産安定促進事業実績報告書を岡山県へ提出。